

# 2004教文ニュース

No2 2004.5.26

愛知県高等学校教職員組合教文部

## 「知と技の教育特区」で県教委折衝 あくまで本人の興味・関心と意欲を尊重

昨年7月、県教委は、高校の枠を超えた「才能開発教育特区（スーパー講座）」を国の構造改革特区に認定申請するため、学識者による検討会議を開きました。会議では、高校側委員（高校校長）から「通学が難しい」「学校運営に影響がでる」「予算が確保できるのか」「なぜ普通科だけなのか」など懸念が噴出しました。また、大学側（大学教授）からは、「専門のカリキュラムを設けるのは難しい」「受け入れには大きな労力を要する」などの指摘がなされました。



愛高教も、構想発表以来、県教委と「一部のエリートだけの教育になる」「学校運営に重大な影響が出る」「生徒の人間形成に支障がでる」などとし、「計画自体を見直せ」と折衝を行ってきました。これに対して、高校教育課は「人格形成の面、単位認定、学級経営や学校教育への影響などざっと見て20から30の課題がある」としつつも、「他はできないが、輝くものがある子を伸ばしたい」とし、進めるに当たっては、「影響の出ない最小限の範囲で」「限定的に慎重にやる」「成果をみて、悪いとなれば引く」と回答しました。

今年1月末、県は「あいち・知と技の探求教育特区」計画案を内閣官房に認定申請しました。内容は「自然科学や情報科学、ものづくりの特定の分野に興味・関心と優れた資質をもつ生徒を対象」に「比較的高度な内容を学習するための講座」（『知』10日程度...授業日外）『技』12日程度...内6日は平日）を設けるとし、この「修了者の中から特に優れたものを対象」に「さらに高度な内容を学習するためのコース」（週1日平日利用）を設けるといふものです。

6月から、「知の探求」については定員70名で、名古屋市内・尾張東部地区の県立高校、「技の探求」については定員40名で名古屋市内・尾張東部・西三河地区の県立工業高校の生徒に対して募集を開始する予定です。



この募集に対しては、県教委は「学校の教育活動に大きな影響がない範囲で」「学校への割り当てはしない」「あくまで本人の興味・関心と意欲を尊重」して行うとしています。したがって、希望の強制や排除があるとすれば問題です。募集該当校では、生徒本人の希望や意志が尊重されるようとりくむとともに、2年目の『探求コース』と合わせると20単位を超える（36単位内）「学校外学修の単位認定」が計画されていることもあり、生徒の学校生活や学校の教育活動への影響など問題点を把握していく必要があります。

当面、「募集」についての問題点を集約しますので、本部へご意見をお寄せ下さい。

日本会議のマル秘文書

## 憲法「改正」、教基法「改正」の情勢を的確に把握！

1統合してできた右翼団体「日本会議」の今年度運動方針（マル秘資料？）が手に入りました。同団体は、2000年には国会議員懇談会総会を当時の与野党（自民・民主・自由・21世紀クラブ・無所属）118名で（会長 麻生太郎衆議院議員）行い、教育基本法改悪を宣言し、昨年発足の「民間教育臨調」（西澤潤一会長）では中核を担っています。

運動方針の柱を、「1.高めよう！憲法改正の気運 2.実現しよう！教育基本法の早期改正 3.支援しよう！イラク派遣自衛隊 4.盛り上げよう！奉迎運動 5.伝えよう！誇りある日本の歴史」とし、「動き出した教育基本法の改正」の情勢として、以下の3点を極めて「冷静に」に確認しています

自民党、民主党など超党派の国会議員310名が加盟する「教育基本法改正促進委員会」が設立（2月25日）

公明党の神崎代表、浜四津子代表代理があいつぎ愛国心を容認する発言を行う（2月下旬）

民主党が鳩山由紀夫前代表を会長にして、「教育基本問題調査会」を再開し、党独自の改正案の作成に着手（3月上旬）

具体的方針としては、「促進委員会」の加盟議員を全国国会議員の過半数となる361名をめざす、地方議会での1000議会「改正促進決議をめぐす等としているなど、2度にわたり上程を「断念させられた」と思い「改正」に向けた並々ならぬ決意を打ち出しています。

実際、教基法「改正」を求める意見書は、神奈川、千葉、茨城滋賀、岡山など17県議会で採択されたとして、全国に「地元」での意見書採択を呼びかけており、憲法と教育基本法を守るとりくみを愛知でもさらに強めて行く必要があります。

## 「教育基本法の改悪を止めよう！

### 5・30あいち大集会」にあつまろう



日時 5月30日 午後1時30分～

会場 ウィル愛知 大会議室

052-932-2513

講演 小森陽一さん（東京大学大学院教授）

「憲法と教育基本法を活かす私たちの力」

特別報告 石原教育『改革』の実像

リレートーク...教基法を活かすとりくみ（15名）